

木を活かす  
そして森林を活かす

ウッドミル田村

Wood Mill Tamura

# 地元田村杉の魅力を活かす

## 田村杉の実用価値

使用用途：構造材、造作材、下地材、フローリング、集成材、建具材

調湿効果がある木材。

水分を含むと空気を浄化する能力があるともいわれています。

生育する阿武隈高原の降水量、寒暖の差のバランスに恵まれた環境で育まれた田村杉は、良質な木材として利用されてきました。

### 田村杉を使った加工例 家具、建具、住宅まで



田村杉のみで制作された椅子とテーブル。一つひとつ職人の手による加工が施されたオールハンドメイド。



田村杉の木目を生かした、フローリングが映える木造住宅。杉の木の温かみに包まれる家へと仕上がった。

### 1. 育む 一本一本の苗木から始まる森づくり

苗木の森は、人の暮らしとともにある、過去から未来へつなぐ貴重な財産です。

植林もすべては森づくりから始まります。



### 2. 伐る もりを活かし、恵みを楽しむ

苗木の成長のため、雑草の刈払の下刈と、木の成長に応じた間引き作業、除伐、間伐を続けます。

そして、伐期を迎えた森林は木材として伐り出します



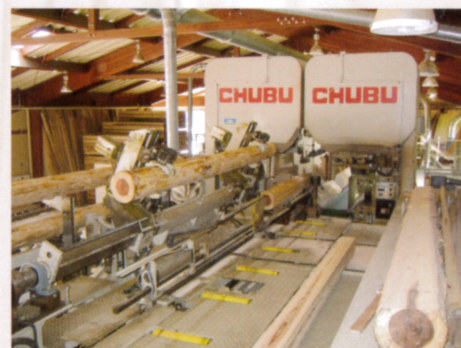
### 3. 製材・挽く 木を活かす確かな技術

収穫された木材は、建築用、パルプ用、合板用に仕分けされ、運ばれます。

丸太は、長さ、太さ毎に選別され、皮を剥ぎ、それぞれ建築材として製材の時を待っています。

細い丸太は全自動の機械で、決まったものを挽きます。

太い丸太は、木と対話をしながら、人の技で様々な用途に製材されます。



### 4. 乾燥 ウッドミル田村が誇る乾燥処理

使う用途に応じた乾燥処理が施され、加工へと回されます。

桧材等比べて乾燥が著しく難しいとされる杉材の乾燥。

ウッドミル田村の人工乾燥技術は、それ自体が付加価値となり、田村材のブランド化の起爆剤になりました。



### 5. 加工 田村材の良さを最大限に引き出す

乾燥を終えた木材は、一つひとつ性質を見極め、適材適所で使用します。

例えば、住宅部材ではチェックを行った上で、機械での自動カットはもちろん、熟練職人の手によって様々な加工され、住まいとなります。



あすもく・田村杉  
未来プロジェクト

田村杉をはじめとする、地域の森林資源を活用し  
地域の力を集めて未来を創造する  
モノづくりを応援します

田村森林組合木材加工センター TEL.0247-67-1017 FAX.0247-67-1018  
**ウッドミル田村** 福島県田村市常葉町西向堂ヶ入62-3  
MAIL.woodmill@tamura-forest.or.jp

**田村森林組合** 福島県田村市常葉町西向堂ヶ入62-7 TEL.0247-67-1101(代)  
FAX.0247-67-1171 MAIL.info@tamura-forest.or.jp